

## 平成 27 年 7 月 定例教育委員会 会議録（要旨）

### 1 日 時

平成27年7月23日（木）

開会 午前9時30分から 閉会 午前10時34分

### 2 場 所

小城市役所 西館 2－6 会議室

### 3 出席及び欠席委員

出席委員 山崎委員長 上野委員 飯盛委員 大庭委員 久本委員 今村教育長

### 4 会議出席職員

南里教育部長 山口教育総務課長 本村学校教育課長 松尾保育幼稚園課長 古庄文化課長  
西村生涯学習課副課長 柳川文化課副課長 楠田保育幼稚園課副課長 南里教育総務課副課長  
田中教育総務課副課長 中尾教育総務課庶務係長 挽地教育総務課学事係主査

### 5 平成27年6月定例教育委員会の会議録承認について

〔承認〕

### 6 教育長の報告事項

- ・ 1 学期を振り返って、大きな事故もなく無事終わることができた。中体連の試合は少子化で各学校の部の運営等も相当苦労されている中、子どもたちの生徒指導、生活指導、技術指導を本当に頑張っている。
- ・ 三里出身の金丸氏のご厚意により 18 日にチャレンジ科学ルネサンス IN 小城というタイトルで、理科の体験教室を開いた。相当グレードの高いものを、佐賀県理科の会、小城市内の小学校の先生が一生懸命部品を組み立てたりして実演されていた。
- ・ 学校訪問では、教育委員さんたちの感想と意見を取りまとめて、学校側にお返ししようということに取り組んでいる。夏季休業中、8月の校内研修等でこれを使っていただき今後の活動に活かしていただきます。
- ・ 小城市教育委員会は、平成19年度から教育委員会の第三者評価に取り組んできた。そういう事を基に小城市教育振興基本計画を、上位に位置づける市の総合計画計画との関連を意味づけながら策定した小城市の教育大綱として決定し、市民や子ども、教育関係の皆さんたちに周知できたのは、県下でも一番早かった。
- ・ フリー参観デーには約5,000人参観者があった。運動会、体育大会がありましたが、秋になるといろんな行事と重なって苦慮されているようなので、春にやるならば小城市全部一斉にやったほうがいいのかという事も踏まえ、学校関係と話し合いをして整理した方がいいと考えています。
- ・ ICTの利活用については、この1年間は校務支援の機能強化というところで教育委員会と学校とをつないでいく研修等を多く実施した反面、授業づくり等については少なかったように思う。この授業づくりは学校の先生、学校が自分たちで自主的にやるべきものなので、指導していきたい。
- ・ 保育園の民営化の課題に苦労しながら着々と取り組んできた。子ども・子育て新制度ができ、その恩恵を受けて保育士さんたちも雇用できるようになり本当にありがたかったという生の声

をお聞きできたのはよかった。

- ・生涯学習・文化面では、社会教育の一環で小城市の子供版の伝統文化とか音楽活動を披露した「KIDS FUN」が開催された。その他、子どもの読書活動推進計画の策定等、多岐にわたってよく頑張ってくれている1学期だった。

## 7 議事

### 第1 議決事項

#### 【第19号議案】

小城市教育委員会評価委員の委嘱について

〔議案説明〕

◇教育総務課長が提案理由説明

地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条第2項及び小城市教育委員会評価委員会設置要綱第3条の規定に基づき委員の委嘱について提案するもの。

〔意見・質問〕

○D委員

29日が第1回の会議ですか。

○教育総務課長

そうです。

○D委員

2回目、3回目は第1回目の時に委員の都合によって決定をしていく予定ですか。

○教育総務課長

第1回は7月29日の夕方6時半から開催します。昨年度は事業評価を全部こちらから説明をして、質疑を受けるということでやっていたが、非常に時間がかかるので、前もって資料をお渡しし、当日は質疑応答だけでやっていきたい。

2回目の予定としては8月10日、6時半からとし、2回の質疑で、ある程度委員さんの評価をいただいて、第3回を8月24日の3回目で意見をまとめていただきたいと思います。教育委員さんの出席については、今のところ第1回目を考えております。

〔結果〕

承認

## 8 その他

(1) 教育委員会の共催及び名義後援事業について（共催1件、後援3件申請4件承認）

- ①「第28回小城市芦刈ムツゴロウロードレース大会」
- ②「第40回全国学童保育指導員学校（九州会場）」
- ③「平成27年度佐賀県書写・書道研究大会」
- ④「第27回うしづ観月会」

〔意見・質問〕

なし

〔結果〕

了承

## (2) 子育てし大県“さが”プロジェクト

### ◇保育幼稚園課長が内容説明

結婚、出産、子育ての希望がかなう環境整備、佐賀で子育てがしたいと思われるような佐賀県づくりを推進するプロジェクトとなっている。出会いから結婚支援、出産、育児、そこまでの流れを県のほうでサポートしたいという事業であることを説明。

### [意見・質問]

#### ○D委員

「し大県（したいけん）」がなかなか読みきれなかったですね。

#### ○委員長

私から感想を言うと、これは主体が子どもが生まれてから後の対策のいろいろな補助とかが多い。結婚する考えがないというような人が40%いる時代になってしまったということ踏まえ、どうして結婚しないかということそのものからここは追求していかないといけない。

#### ○保育幼稚園課長

3ページ目の上から2番目にSAGA婚活応援事業、これが出会いの事業になるかと思っています。

#### ○委員長

それ以前に、婚活とかなんとかにも興味がないような人が多いというのをどうするかということにつないでいかないと。要するに一番もとの原因はなぜかということをもう少ししっかり掘り起こさないといけないなというのが私の感じです。

生まれてから後の対策はこれでいいですが生まれる前のことを、どうしたら私も子どもを産みたいという社会になるのかを考えないといけないんじゃないか。

### [結 果]

了 承

### [連絡事項]

・学校教育課長より中体連について結果報告

・保育幼稚園課長より園訪問の連絡

#### ○D委員

小規模と認定について、保育されているのは一緒のところではやっているんですね。あれは何が違うんですか。

#### ○保育幼稚園課副課長

小規模は市が認可をする施設になっています。今度の新しい制度でできたんですが、そこは3歳未満の子どもたちを19名まで預かれる施設ということで、3歳以上とかは認可外でしかも預けられないということです。保育者の希望としては小規模がいいという保護者と認可外がいいという保護者が半分半分でした。

## 9 次回定例教育委員会開催日程及び場所

【日 時】 8月27日（木） 午前9時30分～

【場 所】 小城市役所 西館2階 2-6会議室

10 議 事【非公開】

第1 議決事項

【第20号議案】就学援助（準要保護）の認定について [承認]

第2 報告事項

【報告第9号】

就学援助の認定について [了承]

【報告第10号】

特別支援教育就学奨励費の認定について [了承]